

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和2年度 第3回常務理事会 議事録

開催日時：令和2年9月12日（土）13：00から

開催場所：zoomによる会議

出席者：浅野、加藤、菅沼、渡邊（景）、武藤（延）、澤野、市川、渡邊（宜）、玉置

欠席者：伊藤

議長：浅野敦会長

議事録：渡邊（景）庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日臨技及び県より

(1) 会費の送金について

令和2年7月締め分、会費集金処理ができ8月28日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

令和2年度会費 10,000円×6名=60,000円

令和2年度入会金 500円×6名=3,000円

送金合計額 63,000円 の会費送金があった。

(2) 永年職務精励者の誤抽出について

来年度の対象者まで抽出してしまった。その分の賞状と副賞を送付してしまったとのことで、今年度の精励者として登録しますとのこと。

(3) 結核研究奨励賞候補者の推薦について

どなたかいれば教えてください。

(4) 新型コロナウイルス感染症 PCR 研修および検体採取研修受講状況について

全国では日臨技基礎学科研修 PCR 研修申込者 2346名うち修了者 1578名、検体採取研修 545名うち修了者 373名。岐阜県は基礎学科修了者が PCR 研修は 55名、検体採取研修が 5名。実地研修開催状況は全国で PCR 研修は 142名、検体採取研修自施設で 86名、都道府県で 29名。岐阜県では PCR 研修の1回目が9月7日と8日でそれぞれ5名修了していて、14日と15日と28日と29日でそれぞれ5名ずつ計30名修了する予定になっている。自施設で修了している方が数名いる。さらに基礎研修を受けた方で実

技研修を受けられてない方を対象に数名ずつでも実技研修ができないか検討している。検体採取は唾液で検査可能とのことで県では実技研修は行わないと言われていた。自施設で実技研修を修了した方が1名いる。

- (5) 新型コロナウイルス感染症研修都道府県連携状況について
全国的にも半分もやれていないと思われる。愛知県では県では実施しないようで、技師会が主催してやるかも知れない。
- (6) 自民党総裁選実施について
宮島会長が細田派に所属しているので技師連盟としても菅義偉候補を支持すること。
- (7) 自民党党員継続入党の手続きについて
昨年の党員が21名、昨年度までの理事の方に入っていた。今年度7名が振り込み済みである。おそらく前理事のかたで振り込んでない方がいるであろう。今年理事になられた方で是非協力していただきたい。
- (8) 全国糖尿病週間における協賛のお願い
例年11月に行われていて、ライトアップ事業、健康食メニュー企画、世界糖尿病デー記念セミナーが企画されている。昨年も協賛しているので、皆さんの承認を取りたい。(以上浅野会長)

挙手により賛成多数で協賛することとなった。

【岐阜地区より】

1. 特になし

【西濃地区より】。

1. 特になし

【飛騨地区より】

1. 健康まつりは中止になったが、パネル設置の打診を受けお断りした。(菅沼副会長)

【中濃地区より】

1. 特になし

【東濃地区より】

1. 特になし

【学術部より】

新人サポート研修会はどうなったのか質問が来た。もしやらないのであれば各部門でWEBを活用しそれらしいことを検討しようかと思っている。新人サポートはどのようにしたらよいか？大学側（今年は東海学院大学）が部屋を貸すのはどうだろうというところで話は止まっている。先行して各部門でやってもらって、かぶっても仕方ないかと思っている。(渡邊(宜)学術部長)

オンラインでもいいのでは。(浅野会長)

資料はホームページにアップされていて、ダウンロードは可能。参加者はいつでも閲覧可能になっている。企画してWEBかクラウド配信すれば開催したことになるのでは。（渡邊（宜）学術部長）

学術部で部門長中心に協議してほしい。（浅野会長）

部門長会議で協議して報告します。（渡邊（宜）学術部長）

【精度管理事業部より】

9月11日で入力期間が終了し、これから1次評価をし、CD評価の施設に2次サーベイを受けるかの意思表示をした施設に2次サーベイを実施する予定。（武藤精度管理部長）

【組織調査部】

1. 無料HIV検査について

8月末に県と連絡し、現段階では中止にせざるを得ないと考えているが、もし実施ならどのようにするかを検討している。決まったら連絡します。（澤野組織調査部長）

【広報宣伝部】

1. 岐臨技会報について

先日事務所から常務理事の方に挨拶文の依頼のメールを送ってもらった。1回に3名ずつ掲載する予定。Zoomの使用方法、メディックの松浦さんの表彰について次回の広報で掲載予定。常務理事の挨拶文は送られてきた順に掲載していきます。（市川広報宣伝部長）

【渉外部】

1. 特になし

【会計部より】

1. 特になし

【その他】

1. 理事会・常務理事会の開催日時について

現在zoom会議が土曜日の昼1時から行われているが、農繁期のためなかなか厳しい。平日の夜でもいいのではと個人的には思う。（菅沼副会長）

時間による。事情により平日は夜8時以降にしか終わらないこともある。（武藤精度管理部長）

平日では職場でZ o o m会議ができない理事が結構いたため、現在は土曜日開催となっている。どうしてもダメなときは委任状の提出しかないと思う。今までは金曜日の夕方6時半からの開始であった。6時でどうでしょう？（浅野会長）

6時では自宅に戻れていない可能生がある。（玉置会計部長）

土曜日の夕方はどうでしょう？（加藤副会長）

なかなか皆さん都合を合わせるのは難しいと思う。ひとまず次回の理事会（10月17日土曜日）は今まで通りの土曜日昼1時からとします。そこで理事の方の意見を聞いてより集まりやすい時間にしたいと思う。（浅野会長）

2. 災害時の対応について

前回の理事会で各地区から連絡委員として1名選出していただいた。この先運営するにあたり部会の委員を選出したいと思う。数名の人に当たってみます。次回理事会の時には報告して活動を始めて行きたいと思う。（浅野会長）

3. 70周年記念誌について

徐々に動き始めたいと思う。兼子前会長中心に動いてもらって常務理事会にもっていきたいと思う。（浅野会長）

4. 青年部（仮称）の創設について

技師会活動をするにあたりある程度の年齢の方が多く、活性化しようと思うとこれからは若い力も必要になってくる。20～30代の方達がスキルアップだけでなく技師の地位向上、技師連盟などいろいろな側面から活動する場を作りたい。（浅野会長）

学術部的にもそういう入り口があった方がいいと思う。しかし今の状況で研修会もできない状態で青年部に魅力を感じてくれる方がいるのかが不安。（渡邊（宜）学術部長）

青年部を率いる方が年配ではいけないし、手を挙げてくれる方がいないとできない。根回しをしてからではないと厳しいのでは（武藤精度管理部長）

いいと思っている方はいる。常務理事の方がよければ当たってみようかと思う（浅野会長）

年齢はどれくらいまでが上限か？（菅沼副会長）

個人的には30代までではないか。30代が20代を引っ張って行って欲しい。40代は理事・学術・人材育成の方に入ってもらいたい。（浅野会長）

やってみればよいと思う。（菅沼副会長）

それでは動いてみます。もし誰かやって頂けそうな方がいましたら紹介してください。（浅野会長）

5. 日臨技理事会報告

・学術に関して、日臨技でもw e b開催を推奨している。日臨技および支部研修会・学会もw e bで開催できるような形を作りつつある。今年はほとんど延期されたが、来年の状況はわからないが、w e bがやりやすい状況になる。暫定的な運用としてレ

ポート提出を求められているが、それは参加したかの証拠のためで、後でログなど誰が参加したかわかればよいので、レポートは廃止になる可能性がある。県は県として独自のスタイルで行ってもいいのでは。レポートでなくても参加した証拠があればそれはそれでいいのでは。(浅野会長)

今回web研修についてのアンケートも同時に行っていて、集計しつつレポートの提出を行っている。(渡邊(宜) 学術部長)

この先各地臨技でも日臨技のシステムを使ってできる可能性がある。今年の研修会はほぼ中止になっているが、新しい様式で一定の条件を満たせば、年内の開催も行ってもよい方向に動いている。(浅野会長)


6. 厚労省検体採取指定研修会について

・厚労省の検体採取指定研修会が一旦終了したが、コロナ禍で未取得者のために研修会を行うことになった。一番早い開催で10月3日～4日に行われる。本来は昨年行われる予定だったもの。3割の未受講者のために11月7日～8日東京で行われる。それ以降は来年3月に開催を予定している。岐阜にも1割ほどいるので受けて頂けたらと思う。(浅野会長)

7. 令和4年度診療報酬改定について

・令和4年度診療報酬改定についての要望について結構集まった。とりまとめて日臨技に報告した。その際に調査が来るかもしれないので、ご協力お願いします。(浅野会長)

議長 浅野 敦 

議事録署名人 菅沼 康久 

議事録署名人 加藤 雅子 

